



マークの付いた行事は「石狩市 市民生活便利帖(動画版)」でもご紹介しています。 <http://benri.i-eris.tv/>



マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

■8/31(土) 「縄文の木のおつわ」を作ろう

ミニチュアで縄文時代の木のおつわを作る体験講座が、いしかり砂丘の風資料館で行われ、20人が参加しました。資料館で開催中のテーマ展「縄文の木の器」に合わせた講座で、講師は置戸町の木工作家、片岡祥光さん。石狩紅葉山49号遺跡から出土した縄文時代中期(約4千年前)の舟形容器をモデルに、参加者は木のぬくもりを楽しみながら、おつわを完成させました。

Voice

いろいろなヤスリを使う作業が楽しかったです。4千年前の縄文時代の人たちは、どうやって大きな木を集めて、大きなお皿を作ったのか不思議に思いました。大切に使います。
(花川南小学校3年 吉田紗都さん)



■8/31(土) 津波の避難訓練

防災の日を前に、浜益の昆砂別地区では津波を想定した市民参加の避難訓練が行われました。大津波を知らせる独特なサイレンの音を合図に、約60人の参加者が一斉に避難場所である昆砂別神社下に集合。人数確認を行い、炊き出しに使う釜や仮設トイレといった災害時の備品を確認するなど、もしもの時のために参加者は緊張感を持って真剣に取り組んでいました。

Voice

サイレンが鳴ってからお父さんたちと家を出て、途中からおじいちゃんや近所のおばちゃんと一緒に登ってきました。ちょっとだけ疲れちゃった。(藤巻愛海さん)



■9/1(日) 第13回石狩市民スポーツまつり

石狩サーモンマラソン大会では、1,209人のマラソン愛好者が、沿道の声援に背中を押されながら、まちを駆け抜けました。また、スポレク大会にもぎやかに行われ、毎年恒例の玉入れでは「八幡A」が12年連続優勝という快挙を達成。優勝の秘訣について聞かれると、チーム全員が声をそろえて「チームワーク!」と答えていました。ほかにソフトボール大会や小・中学校駅伝大会、いしかり歩け歩こう会が行われました。

Voice

雨も上がり、気温もちょうどよかったので走っていて気持ち良かったですね。サーモンマラソンは初めての参加で、1位で走り切ることができてうれしいです!
(10km一般男子(40歳以上)1位 藤村浩二さん)



■9/4(水) 中学校と地域による合同防災訓練

石狩中学校の生徒と地域住民が合同で防災訓練を行いました。災害想定は、大規模地震によりライフラインが寸断され、自宅での生活が困難になった地域住民が、収容避難所である同校へ避難し、災害により帰宅できない生徒と協力して収容避難所運営組織を立ち上げ、運営するというもの。中学校と地域住民が合同で訓練を行うのは、市内でも初の試みで、参加者は時折戸惑いながらも、避難所運営の大切さを学びました。

Voice

私は情報班で、困っている事はないかと聞いたり、情報を無線で伝えたりしました。この訓練で、班の役割や情報の大切さが分かり、もし何かあった時には、少しでも役に立ちたいと思いました。(石狩中学校3年 熊倉春菜さん)





まちの主な出来事を写真で振り返ります。

まちの話題



■8/19(月) 大学生と一緒にキャンドル作り

藤女子大生7人が厚田中学校を訪れ、生徒11人とキャンドル作りを行いました。石狩の特色を感じさせるハマナスの花びらや粉末が入ったこのキャンドルは、10/12(土)と13(日)に藤女子大学花川キャンパスで行われる「藤花祭」で販売される予定で、その収益は厚田中学校の部活動費に充てられるとのこと。生徒たちが作ったこのキャンドルで、秋の夜長を過ごしてみませんか？

Voice

普段交流する機会の少ない大学生の皆さんと、キャンドル作りを通してふれあい、すてきなキャンドルを作ることができました。(厚田中学校3年 美馬隆志さん)



■8/24(土)・25(日) 石狩まるごとフェスタ2013

スポーツ広場特設会場で開かれた同イベントでは、今年も石狩の美味しいものが大集合しました。中でも目玉は、来場者の投票で石狩グルメの大賞を決定するグルメコンテスト「石オシ!」。17点のエントリーがあった中から、見事選ばれたのはHARU Cafeの「メンチカツサンド」でした。時折雨の降る中でも、来場者は傘を片手に石狩グルメやステージを楽しみ、最後の餅まきまで大いに盛り上がっていました。

Voice

まさか大賞をいただけるとは思わなかったので、すごくうれしいです。分厚いメンチカツを豪快に挟んだ、ボリュームたっぷりの「メンチカツサンド」は、お店でも食べられます。ぜひお試しください!(HARU Cafe 岩瀬千春さん)



■8/26(月) 浜をきれいに!

浜益小学校と浜益中学校は、この日合同で浜清掃を行いました。夏の間海水浴客でにぎわった浜辺を1時間かけて集めたごみは、ごみ袋にして60個ほど。子どもたちは額の汗をぬぐいながら、すっかりきれいになった浜辺に満足したようです。なお、今回の清掃事業には、浜益自治婦人会連絡協議会と浜益中山間地域運営協議会、北石狩農業協同組合青年部、石狩湾漁業協同組合青年部の4団体に協力していただきました。

Voice

毎年、シーズンが終わるとごみが目立ちますね。この事業を通して、遊んだ後はきれいにする、という意識が子どもたちに芽生えてくれたらいいですね。(浜益自治婦人会連絡協議会 岸本紀子さん)



■8/27(火)~9/26(木) 手をつなぐ図書館の絆展

東日本大震災での支援活動をきっかけに交流が始まった宮城県名取市と、昨年8月に友好都市協定を結んだ石川県輪島市。その2つのまちと、お互いに交換した地域資料や観光パンフレットを同時期に、それぞれの図書館で紹介しあおうと企画されたのが同展で、これからも長く交流を続けるための第一歩として開催されました。なお、両市の資料は市民図書館に常設していますので、ぜひご覧ください。

Voice

「輪島」といわれて思い浮かぶのが輪島塗! 友好都市になった輪島市は石川県能登半島北部、日本海に面した美しい町です。震災で縁のできた名取市も合わせ、市民はこの絆を大切にしたいですね。(来場者の一人 佐野彦夫さん)

